



# 連合愛知

かわら版

●発行所●

日本労働組合総連合会愛知県連合会  
(連合愛知)  
名古屋市熱田区金山町1丁目14-18  
ワークライフプラザれある4F 〒456-0002  
TEL.052(684)0005(代表)  
FAX.052(684)0010  
ホームページ <http://www.rengo-aichi.or.jp>

2011年12月 第233号

## 連合・連合愛知の政策課題の実現にむけて



あいさつに立つ安藤敏毅代表幹事

### 政策推進議員懇談会 第7回 総会を開催

連合愛知は12月3日、政策推進議員や連合愛知関係者など総勢234名の参加を得て、政策推進議員懇談会第7回総会を開催した。議長に華地山義章県議会議員を選出し、安藤敏毅代表幹事、中根康浩県連代表よりあいさつを受けた。神野会長からは、「各級議員の皆さんには、本懇談会の活動方針に沿って、連合・連合愛知の政策課題の実現と地域政策の着実な実行にむけて積極的に取り組んでもらいたい」との激励のあいさつがあった。総会では、2012年度活動方針および2012年度役員について承認・決定された。

総会後には特別講演として、連合本部 花井圭子



講演 連合 花井総合政策局長



講演 古川国家戦略大臣

総合政策局長を講師に迎え「社会保障と税の一体改革にむけた連合の取組み」と題した講演をいただいた。その後、特別講演として、古川元久国家戦略大臣から「社会保障と税の一体改革にむけた政府の取組み」と題し講演をいただいた。TPP交渉参加にむけた内閣の考え方など国会情勢について報告をしながら、セーフティネットづくりや雇用創出策を通じて中間層に厚みをもたせた社会の実現を図りたいとの話があった。

## 勤労県民のために、労働行政の充実を強く求める！

### 愛知労働局との定例懇談会を実施

連合愛知は11月24日、神野会長・副会長をはじめとする役員21名の参加のもと、住友生命ビルにおいて愛知労働局との定例懇談会を実施した。この懇談会は、勤労県民のための労働行政充実に向けて、愛知労働局との一層の連携を図ることを目的として、1年に2回行っている。

冒頭、新宅愛知労働局長は「有効求人倍率が徐々に回復しているが、円高などで先行きは不透明である。また、来春の高卒・学卒の就職内定率も増加しているが、まだ低い水準にある」とのあいさつがあった。神野会長からは「3月11日の震災の復興の道筋が見えてきた。雇用問題は、日本だけでなく世界的な問題である。労働局として今後さらに対応策について検討していただきたい」とのあいさつがあった。続いて、第23回定期大会

で確認された連合愛知活動方針について土肥事務局長が説明した。愛知労働局からは、地域主権改革の状況について、労働時間適正化キャンペーン、最近の雇用情勢を踏まえた愛知労働局における対応など、最近の労働行政についての報告がなされた。

その後の意見交換では、連合愛知重点要望書および政策要望懇談会の内容を踏まえて、求職者支援、新卒者の就職支援、産業別最賃など、積極的な意見交換を行った。



あいさつをする神野会長

## 安全と健康の確保・快適な職場環境づくりをめざして

### 安全衛生センター第23回定期総会を開催



あいさつをする棚橋理事長

連合愛知安全衛生センターは11月29日、ワークライフプラザれあるにおいて第23回定期総会を開催した。棚橋理事長をはじめ、役員・代議員・傍聴者などおよそ80名が参加した。総会では、「労災防止活動推進ハンドブックの活用展開」や「連合愛知労災防止キャンペーン活動2011」、「健康づくり指導者セミナー」など、2011

年度の活動報告がなされるとともに、2012年度の活動計画(案)や予算(案)などが承認・決定された。

同日には、総会后「2011世界エイズデーフォーラム」が開催された。このフォーラムは、12月1日が世界エイズデーであることにちなんで、働く者の立場からエイズに対する正しい知識と理解を深めることを目的に行っている。講師にHIVと人権情報センター(NPO)の大郷宏基さんと右田麻里子さんを招き、「HIV・エイズの現状と課題」について講演をいただいた。エイズを克服して職場復帰した時の周りの対応のこと、大震災が起きた時の常用薬の服用についてなどの話があった。



講師の大郷宏基さんと右田麻里子さん

あなたの職場で働くすべての人と家族の  
こころの相談室

心の相談室

電話相談

専用電話

052(618)7831

月/15:00~19:00 水/12:00~19:00 金/16:00~20:00  
※祝祭日を除く。相談料は無料ですが、電話料は相談者負担となります。

面接相談

場所/ (社)日本産業カウンセラー協会中部支部  
※事前の予約が必要です(1回の面接時間は1時間以内)。2回目までの相談は無料で、3回目以降は1回当たり1,000円を相談者に負担して頂きます。



## 「いしずえの碑」に新たに7柱を合葬

### 第50回社会運動家顕彰追悼祭をしめやかに挙行

神野会長が委員長を務める愛知県社会運動家顕彰委員会は、11月14日、鶴舞公園内の「いしずえの碑」前において第50回社会運動家顕彰追悼祭を開催した。この追悼祭は、労働運動や社会運動、平和と民主主義を守る諸運動に長年にわたってご尽力いただいた方々を顕彰・追悼することを目的として実施している。

神野顕彰委員会委員長によるあいさつの後、新合葬者の名前を記した銘板の奉納、遺族や参加者による献花が行われるなど、追悼祭はしめやかに挙行された。本年、新たに7柱を加えたことにより、「いしずえの碑」への合葬は703柱となった。



「いしずえの碑」前で献花する遺族の方々

### 第2回(拡大)執行委員会 2011年11月24日

#### 【確認事項】

- 1.当面の日程について
- 2.連合愛知各種委員会の委員交代について
- 3.構成組織の組織拡大について
- 4.組織拡大局員の業務委託の継続について
- 5.構成組織脱退について
- 6.政策推進議員懇談会運営要綱の改定(案)について
- 7.民主党愛知県連「2012新年のつどい」への対応について  
日 時:2012年1月12日(木)18:00～  
場 所:ウェスティンナゴヤ・キャッスル2F  
「天守の間」
- 8.「改正労働者派遣法と有期労働契約・高齢者雇用の学習会」の開催について  
日 時:2011年12月21日(水)10:00～  
場 所:ワークライフプラザれある 6F大会議室
- 9.街頭宣伝行動の年間計画(案)について
- 10.2012生活点検運動「ライフUP21」の実施について(案)
- 11.「ACTION PLAN AICHI-」進捗状況調査について
- 12.「女性リーダー養成講座2012(第4期)」について
- 13.世界寺子屋運動「書き損じはがきキャンペーン」の展開について

期 間:2011年12月1日(木)

～2012年2月28日(火)

#### 【議 事】

- 1.連合愛知2012年度年間活動計画(案)について
- 2.構成組織脱退における登録人員の変更について
- 3.大府市長選挙の候補者推薦について  
投・開票日:2012年3月25日(日)  
推薦候補者:久野孝保(くの たかやす)[無所属・現2]
- 4.各級議会選挙における推薦基準および支援のあり方について(課題提起)

ZENROSAI NEWS



一人ひとりの声をチカラに、確かな未来をつくっていく。

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら  
**全労済**

全国労働者共済生活協同組合連合会

# こんな活動やっています！

## 4市1町に要望書提出

**去**る9月30日(金)18:30より、通信会館において西春日井地区行政懇話会を西春日井地区の清須市長、北名古屋市長、豊山町長をはじめ、赤松衆議院議員、西春日井地区政策推進議員・地協役員、22名の参加を得て開催し、尾張中地協から「政策要望書の提出」を行いました。

要望書については、連合愛知地協統一要望と尾張中

地協独自要望で、特に独自要望については、8月3日に西春日井地区の政策委員会・議員懇談会で取りまとめた内容を提出しました。各市・町に対し来年の予算が確定するまでに回答をいただくこととしました。

また、10月31日(月)には、ホテルプラザ勝川にて春日井・小牧地区行政懇話会を開催し、春日井市長、小牧市長に同内容にて「政策要望書の提出」を行いました。



西春日井地区行政懇話会



春日井・小牧地区行政懇話会(市長へ政策要望書の提出)

## 尾 張 中 地 協 第 2 2 回 定 期 総 会 開 催

**去**る11月24日(木)18:15より、小牧市公民館にて尾張中地協第22回定期総会を開催し、2011年度活動経過報告・会計決算報告や2012年度の活動方針・会計予算の提案を行い、満場一致で決定しました。

青木代表からは、「連合は勤労者の代表と言われることがありますが、連合加盟の組合がある職場で働く勤労者は、まだまだ全体から見れば恵まれた環境にあると私は感じています。パート、派遣、求職活動している方々にも陽が当たるような政策を民主党と十分協議し、真の勤労者の代表と堂々と言える立場になれるよう地協

としても組合員の皆様とともにその一翼を担う覚悟をもって一年間の取組みを展開していきます。」との力強いあいさつに始まり、その後、連合愛知から棚橋副会長のあいさつをいただきました。最後にガンバロウ三唱で幕を閉じました。

私たち尾張中地域協議会は、連合愛知の活動方針を基本に「働くことを軸とする安心社会」を築こう!の実現にむけ、行政・各級議員との連携を強め、構成組織・労組との連携のもと、地域活動の活性化を図っていきます。



棚橋副会長あいさつ



第22回定期総会



青木代表によるガンバロウ三唱